

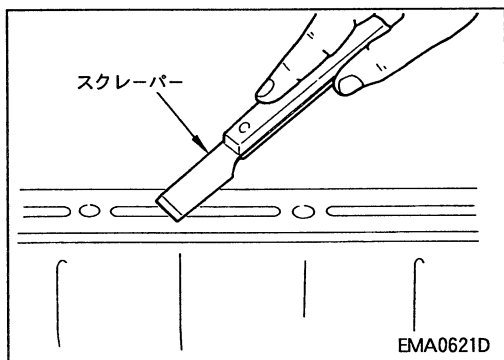
EM エンジンメカニカル

目次

RB25DE	
概要	EM- 2
作業上の注意	EM- 2
概要	EM- 2
液状ガスケットの塗布要領	EM- 2
液状ガスケットの塗布部品	EM- 2
準備品	EM- 3
特殊工具	EM- 3
油脂及びその他	EM- 3
オイルパン、オイルストレーナー	EM- 4
エンジン脱着	EM- 7

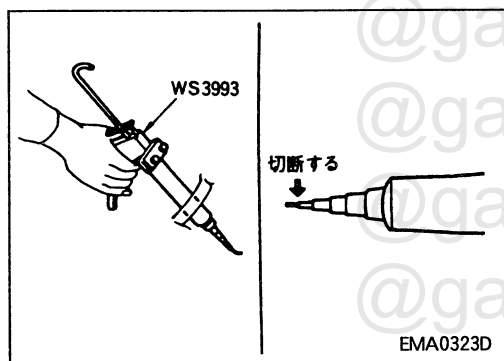
概要

- この編ではRB25DEエンジン搭載車の4WD採用に伴う点検整備要領について、2WD車との相違点を記載する。

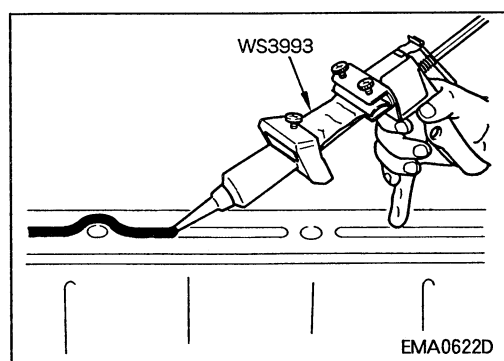


液状ガスケットの塗布要領

- 液状ガスケット塗布部分の取付面及び相手側取付面に付着した古い液状ガスケットをスクレーパーで取り除く。
 - 取付面溝部の液状ガスケットも完全に取り除く。
- ホワイトガソリンなどで取付面を拭いて、付着した水分、油脂、異物を取り除く。



- 液状ガスケットをチューブプレッサー（特殊工具）に取り付ける。



- 指示された箇所及び寸法で切れ目なく塗布する。
 - 液状ガスケット塗布用溝のある箇所は、溝部に塗布する。
 - ボルト穴部は、内側に塗布する。
 - 塗布後、5分以内に取り付ける。
 - はみ出した液状ガスケットはすぐに拭き取る。
 - 取り付け後の増し締めは行わない。
 - エンジンオイル、冷却水の注入は、取り付け後30分以上経過してから行う。

液状ガスケットの塗布部品

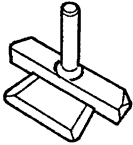
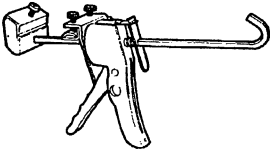
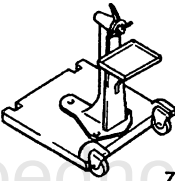
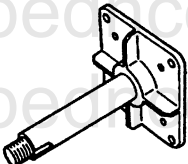
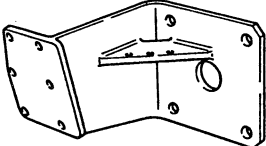
注意：本文内に特に指示のある場合はそれに従うこと。

- 以下の部品は取り付け時、液状ガスケット、シール剤を塗布する。
塗布箇所は本文を参照のこと。

部品名	使用液状ガスケット、シール剤
オイルパン	スリーボンド1218B(KP710 00150)
シリンダーブロックドレインプラグ	スリーボンド1386B相当

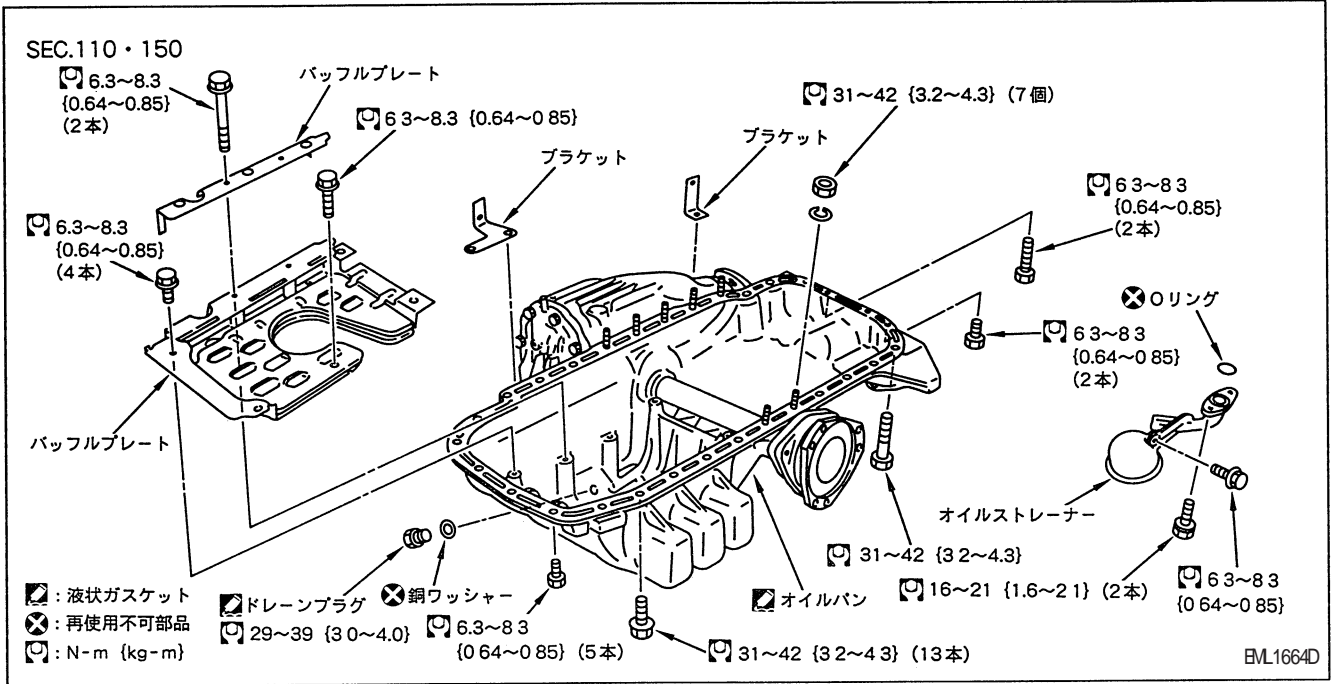
準備品

特殊工具

名 称	用 途	備 考
シールカッター KV101 11100  ZZA0013D	オイルパン取り外し	既 設
チューブプレッサー WS3993  ZZA0005D	液状ガスケット塗布	
エンジンスタンドASSY ST0501 S000  ZZA0022D		
エンジンアタッチメント KV101 06500  ZZA0020D	オイルパン脱着	
エンジンサブアタッチメント KV101 14500  ZZA0997D		

油脂及びその他

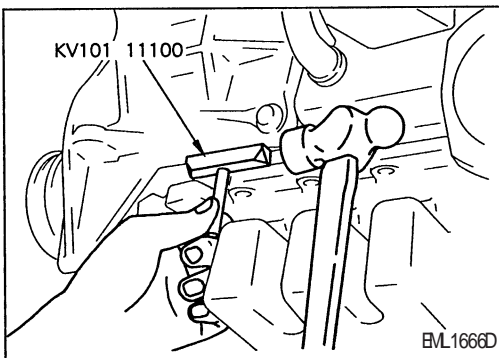
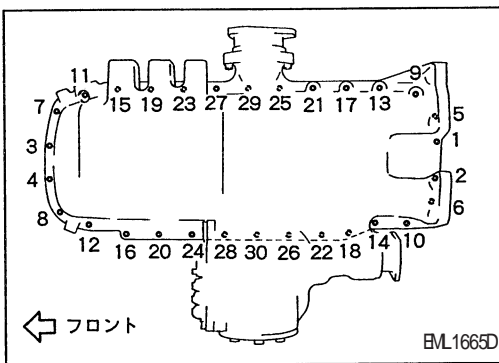
名 称	用 途
スリーボンド1218B(KP710 00150)	オイルパン
スリーボンド1386B相当	シリンダーブロックドレインプラグシール



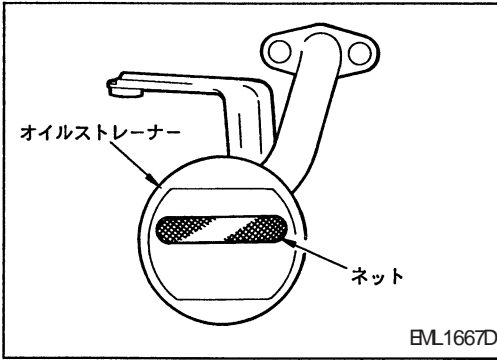
取り外し

1. エンジン、トランスミッション、トランスファーASSYを車両から取り外す。
 (「エンジン脱着」の項参照)
2. エンジンからトランスミッション、トランスファーASSYを取り外し、エンジンをエンジンスタンド (特殊工具) に取り付ける。
3. エンジンオイルをオイルパンドレインプラグから抜き取る。
4. フライホイール (M/T車)、ドライブプレート (A/T車) を取り外す。
5. リヤプレート、ダストカバー (A/T車) を取り外す。
6. シリンダーブロックからオイルパンを取り外す。

(1) 左図の番号順にオイルパン取付ボルト、取付ナットを取り外す。



- (2) オイルパンとシリンダーブロックの間にシールカッター (特殊工具) を差し込む。
- (3) ハンマーでシールカッターの側面をたたき、スライドさせ、オイルパンを取り外す。
- (4) バッフルプレートがオイルストレーナーに干渉しないよう慎重にオイルパンを取り外す。
7. バッフルプレートを取り外す。
8. オイルストレーナーを取り外す。



点検

オイルストレーナー目視点検

- ストレーナーのネットに異物の付着、破損がないか点検する。
- 異物の付着がある場合は清掃する。
- 破損がある場合は新品と交換する。

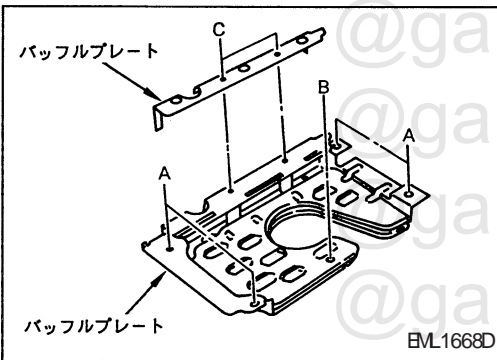
取り付け

1. オイルストレーナーを取り付ける。
- Oリングは新品と交換する。

締付トルク (N-m [kg-m])

: M6ボルト 6.3 ~ 8.3 {0.64 ~ 0.85}

M8ボルト 16 ~ 21 {1.6 ~ 2.1}



2. バッフルプレートを取り付ける。

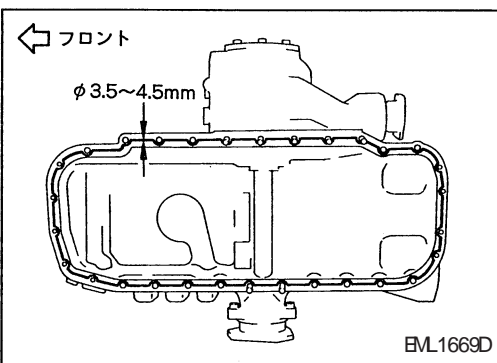
- 取付ボルトは3種類あるので識別して取り付ける。

ボルト首下長さ (mm) : Aボルト 12

Bボルト 30

Cボルト 55

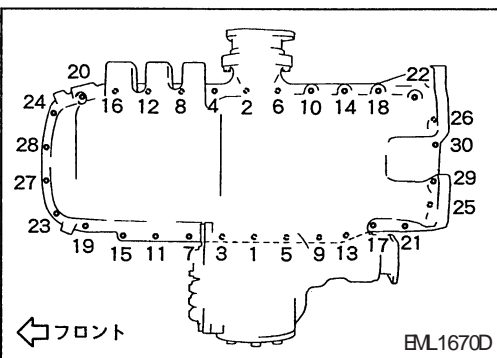
締付トルク (N-m [kg-m]) : 6.3 ~ 8.3 {0.64 ~ 0.85}



3. オイルパンを取り付ける。

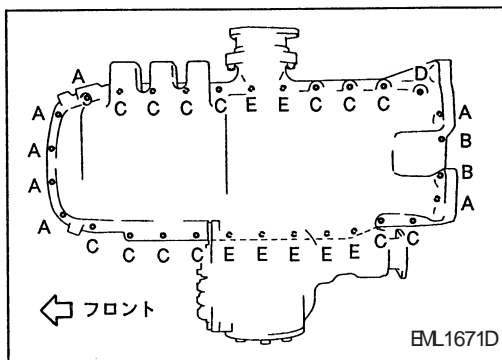
- オイルパン、シリンダーブロックの取付面に付着した液状ガスケットをスクレーパーで取り除く。
- ホワイトガソリンで取付面を清掃する。
- 左図の位置にスリーボンド1218B (KP710 00150) をφ3.5~4.5 mmで切れ目なく塗布する。

(「作業前注意、液状ガスケット塗布要領」の項参照)

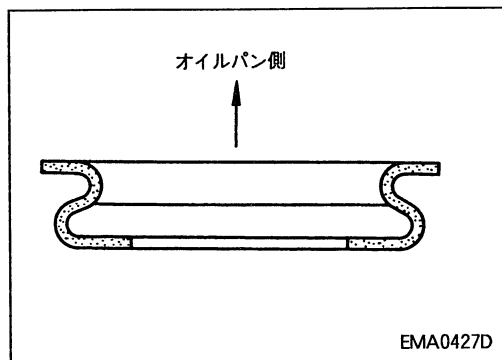


- 左図の番号順に取付ボルトを締め付ける。

取り付け (続き)



- 取付ボルト、取付ナットを識別して取り付ける。
 - A : M6ボルト (ボルト首下長さ16mm)
 - B : M6ボルト (ボルト首下長さ30mm)
 - C : M10ボルト (ボルト首下長さ30mm)
 - D : M10ボルト (ボルト首下長さ50mm)
 - E : M10ナット
- 締付トルク (N-m {kg-m})
- : M6ボルト 6.3 ~ 8.3 {0.64~0.85}
 - M10ボルト、ナット 31 ~ 42 {3.2 ~ 4.3}



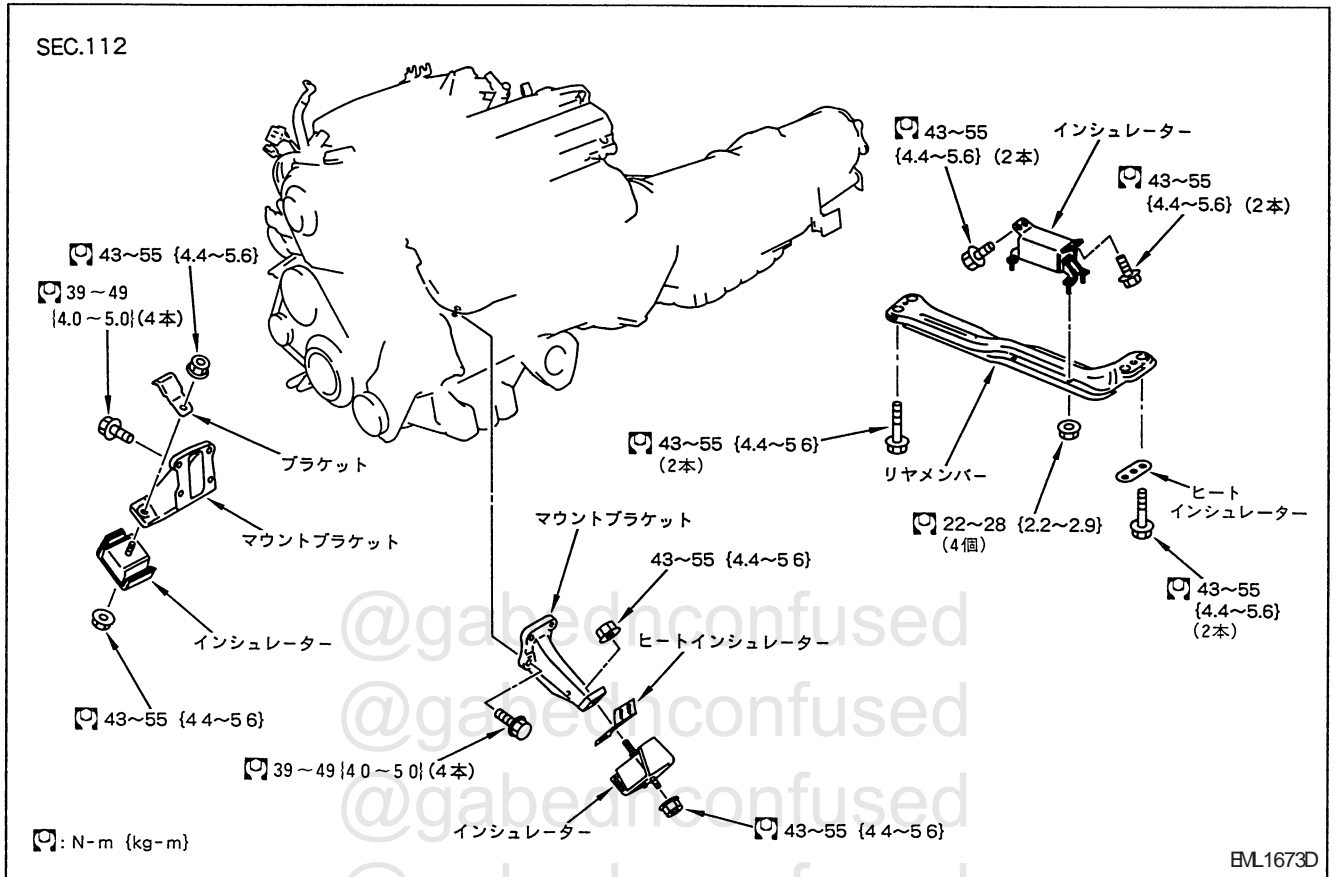
3. オイルパンドレンプラグを取り付ける。
 - ワッシャーは新品と交換する。
 - 左図の方向で取り付ける。
締付トルク (N-m {kg-m}) : 29 ~ 39 {3.0 ~ 4.0}
4. 以下は取り外しと逆の手順で取り付ける。

点検

- エンジン油量を点検する。
(「MA編交換部品整備要領エンジンオイル」の項参照)
- エンジンを暖機し、オイル漏れの有無、油圧の点検をする。油圧点検は、「スカイライン整備要領書 (A006023) MA編交換部品整備要領エンジンオイル」の項参照。

注意

- 安全に留意して無理な作業をしないこと。
- 排気系統が冷えるまで作業を行わないこと。
- リフトアップ時は必ず指定された支持点に合わせて行うこと。

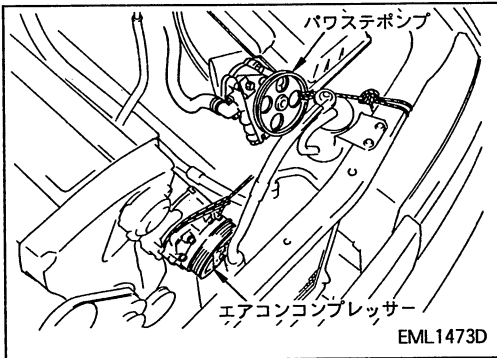


取り外し

1. 燃圧を除去する。(スカイライン整備要領書 (A006023)「FE編フェューエルタンク」の項参照)
2. バッテリーマイナス端子を外す。
 - (1) トランクリッドを開ける。
 - (2) トランクルームフロントフィニッシャーを外し、バッテリーマイナス端子を外す。(「スカイライン整備要領書 (A006023) BI編トランクトリム」の項参照)
3. エンジンフードを取り外す。
4. アンダーカバーを取り外す。
5. 冷却水をラジエータードレンプラグから抜き取る。
6. 冷却水をシリンダーブロックドレンプラグから抜き取る。
(「スカイライン整備要領書 (A006023) MA編定期交換部品整備要領冷却水」の項参照)
7. エアダクト (外気導入型)、エアクリーナーケース、エアダクト、レゾネーターASSYを取り外す。(「スカイライン整備要領書 (A006023) EM編エアクリーナー、エアダクト」の項参照)

取り外し (続き)

8. クーリングファンを取り外す。(スカイライン整備要領書 (A006023)「LC編クーリングファン」の項参照)
9. ラジエーターを取り外す。(「スカイライン整備要領書 (A006023) LC編ラジエーター」の項参照)
10. 補機ベルトを取り外す。(「スカイライン整備要領書 (A006023) MA編主な点検調整要領補機ベルト」の項参照)



〔エンジン左側〕

11. キャニスターホース (2本) を外す。
12. エキゾーストマニホールドカバー～車体間のアースを車体側で外す。
13. 以下のハーネスコネクターをエンジン側で外す。
 - O₂センサー
 - パワトラユニット
 - エアコンコンプレッサー
14. エアコンコンプレッサーをブラケットから外し、ロープ等で車体側に固定する。
15. パワステポンプをブラケットから外し、ロープ等で車体側に固定する。
16. パワステポンプアジャストバーを取り外す。

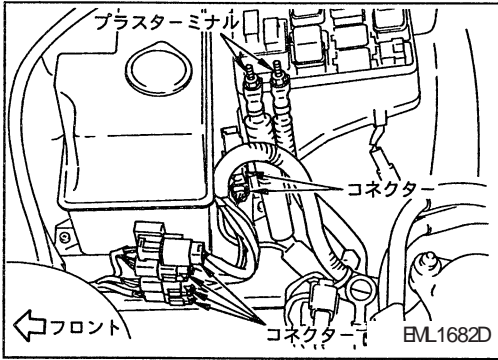
〔エンジン右側〕

17. アクセルワイヤ、ASCDワイヤ (ASCD装着車) をスロットルドラムから外す。(「スカイライン整備要領書 (A006023) FE編アクセルコントロールシステム、ASCD編アクチュエーターASSY」の項参照)
18. フューエルフィード、リターンホースをフューエルチューブ側で外す。

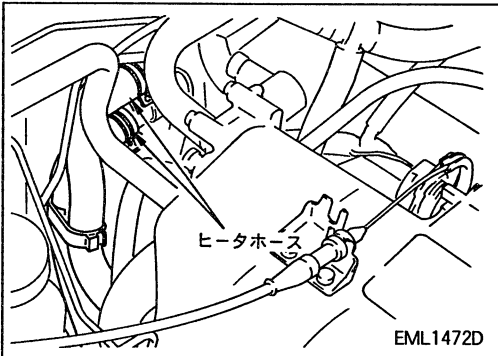
注意：燃料が漏れないようめくら栓をすること。

19. 以下のハーネスコネクター及び端子をエンジン側で外す。
 - 水温センサー • サーマルトランスミッター
 - スロットルセンサー • スロットルバルブスイッチ (A/T車)
 - フューエルインジェクターハーネス中間部
 - 可変バルブタイミングコントロールソレノイド • AACバルブ • FICDソレノイド
 - パワステ配管圧力センサー • クランク角センサー
 - インテークマニホールドフロント側のアース (2本)
 - エンジンアース

取り外し (続き)



20. リレーボックス周辺のエンジン側とつながるコネクターを全て外す。
21. リレーボックスのフロント側プラス端子を外す。

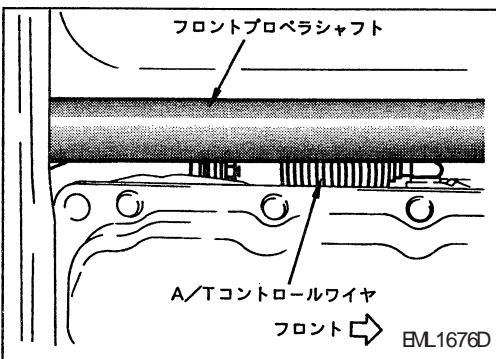


22. ブレーキブースター～インテークマニホールドコレクター間のバキュームホースをインテークマニホールドコレクター側で外す。
23. ヒーターホース (フィード、リターン) を外す。
 - エンジンを吊り上げたとき、エンジン内の冷却水が漏れないようめくら栓をすること。

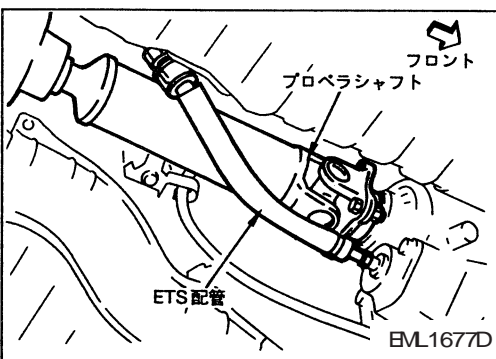
〔室内〕

24. シフトロッドを取り外す。(M/T車)
(「MT編」参照)
 - シフトロッド取り外し後、トランスミッションにめくら栓又はテーピングをしてミッションオイルの流出を防止する。

〔エンジン下側〕



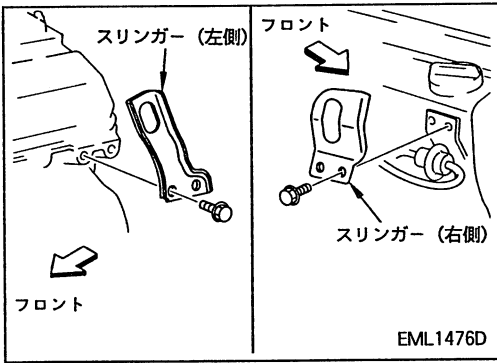
25. エキゾーストマニホールドからエキゾーストフロントチューブを取り外す。
(「スカイライン整備要領書 (A006023) FE編エキゾーストシステム」の項参照)
26. A/Tコントロールワイヤを外す。
(「AT編シフトコントロール」の項参照)



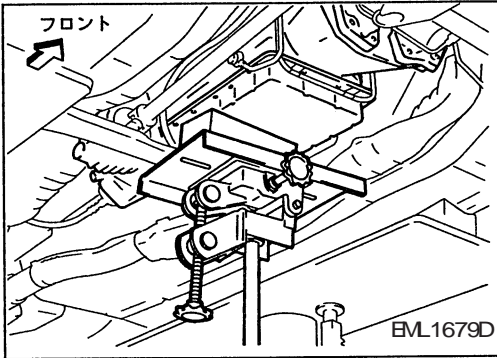
27. E-TSのオイル配管をトランスファー後端から取り外す。
(「TF編E-TSシステム」の項参照)
28. プロペラシャフトを外す。
(「PD編プロペラシャフト」の項参照)
 - エンジンを吊り上げたとき、ミッションオイルが漏れないようトランスミッション後部にめくら栓をすること。
29. 左右フロントドライブシャフトを取り外す。
(「DS編ドライブシャフト」の項参照)

取り外し (続き)

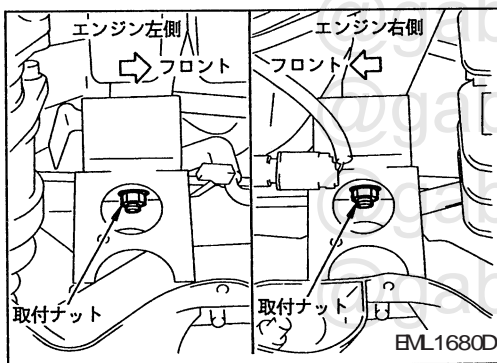
[エンジン左右]



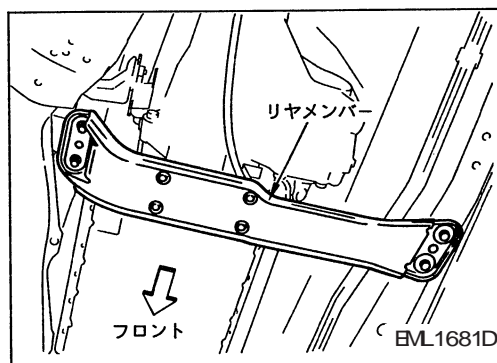
30. エンジンフロント右側、リヤ左側にエンジンスリンガー (サービス設定) を取り付ける。
31. チェーンブロックのチェーンをエンジンスリンガーに掛け、ホイストで支持する。



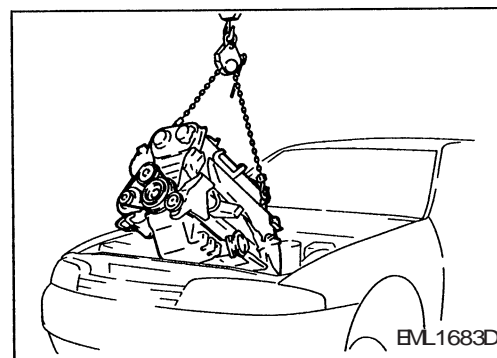
32. トランスミッション下部をミッションジャッキで支える。



33. 左右エンジンマウント取付ナットを取り外す。



34. エンジンリヤメンバー、インシュレーターを取り外す。



35. エンジンをかろく吊り上げた状態で、左側エンジンマウントのインシュレーターを取り外す。
36. こまめに角度を変えながら、エンジン、トランスミッション、トランスファーASSYを取り外す。
 - 外し忘れた配線、配管がないか注意しながら作業を行うこと。
 - 車体側部品と干渉しないよう十分に注意する。特にトランスミッション前端部とステアリングシリンダー周辺のオイルチューブ、クランクプーリーとエアコンコンデンサーの干渉に注意する。

取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

- 位置決めピンのある箇所は相手側部品の穴に確実に挿入すること。
- 各マウントインシュレーターにこじれがない状態で取付ボルト、ナットを締め付ける。
- アクセルワイヤの調整は、「スカイライン整備要領書 (A006023) FE編アクセルコントロール」の項参照。
- 補機ベルトの張り調整は、「スカイライン整備要領書 (A006023) MA編主な点検調整要領補機ベルト」の項参照。
- アイドル点検、調整は、「スカイライン整備要領書 (A006023) MA編主な点検調整要領アイドル回転数の点検、調整」の項参照。

点検

- エンジンを始動する前に、冷却水、エンジンオイル、パワステフルード、ミッションオイル (M/T車)、A/Tフルード (A/T車) の量を点検し、不足している場合は規定量まで補充する。
(エンジンオイル、ミッションオイル、A/Tフルードの量は「MA編」の各項参照)
(冷却水量は、「スカイライン整備要領書 (A006023) MA編交換部品整備要領冷却水」の項参照)
(パワステフルード量は、「スカイライン整備要領書 (A006023) MA編主な点検調整要領ステアリング」の項参照)
- エンジンを始動し、各部から異音、振動がしないことを確認する。
- エンジンを十分に暖機し、冷却水、エンジンオイル、ミッションオイル、A/Tフルード、燃料、排気ガスの漏れがないことを確認する。

M E M O

@gabednconfused
@gabednconfused
@gabednconfused
@gabednconfused